

このたび、石川会長の後任として「いきいき同窓会」の新会長に選出されました、長澤純子でございます。

初めに、これまで当会を力強く牽引してこられた前会長の石川修様の多大なるご尽力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、私はこれまで「2022年対策」の旗印の下、役員一同とともに、会員減少や時代の変化といった課題に向き合ってまいりました。そして、同窓会の「新たな魅力づくり」「情報伝達の仕組みづくり」「組織の見直し」の3点を中心に、解決策を推進してまいりました。ホームページの開設や新たな同好会の発足など、少しずつ成果が形になってきているのも、ひとえに皆様のご理解とご協力のおかげです。

私が新体制で掲げる合言葉は、「入っていて良かったと思える同窓会」です。これを実現するため、大きく4つの柱で新たな取り組みを進めてまいります。

1つ目は、「同好会を通じた仲間づくり」です。

好きなことを通じて仲間作りができる同好会の活動は、同窓会の大きな魅力です。既存の16の同好会は既に実績を積み上げ、大きな成果を上げています。また、この4年の間に新たにできた「健康マージャンの会」はキャンセル待ちが出るほどの人気です。毎年90名近くが参加している「パソコンスマホ研究会」や、作品展で多くの方が足を止めていた「川柳同好会」も、当会の新たな魅力になっています。さらにこの度、歌声同好会「和音（わおん）」が新たに発足し、早くも約30名の参加が見込まれています。今後は、石川前会長にもご協力いただく「ポッチャ」や、すでに用具を揃えている「モルック」の同好会化も目指しています。

2つ目は、「少人数でも楽しめるイベントの開催」です。

1月には市の補助金を活用したバス旅行を試験的に実施し、6月には「JAXA宇宙センター見学」を予定しております。さらに新規事業を推進できるよう、新たに「新規事業立ち上げ予算」の枠を設けました。これは会報をパソコンで手作りし、節約できた費用を予算化したものです。今後も、皆様が気軽に参加して楽しめる機会を、少しずつ増やしてまいります。

3つ目は、「デジタルを活用した情報共有」です。

現在、AI の活用でパワーアップしたホームページは順調に閲覧者を伸ばしています。今後は、「ホームページを見たからこそ役立つ情報や楽しい情報が得られた」と感じていただけるような仕組み作りも考えています。今回の JAXA 見学のような情報もそのひとつです。皆さんに喜んでいただけるような工夫を重ねるとともに、各部会での LINE 活用など、デジタルを通じた繋がりも強力に推進してまいります。

そして4つ目は、「ボトムアップの組織づくり」です。

従来のトップダウン型で情報伝達をしていた理事会から脱却し、理事の皆様を通じて会員お一人おひとりの声を集約するボトムアップ型の組織にして、グループでの意見交換ができる場を作ります。また、従来は部長だけで運営していた役員会に、執行委員として一般会員の方にも加わっていただく新執行部会も立ち上げました。

少しずつではありますが、着実に前に進んでいけたらと思っております。

私が同窓会活動を通じて実感しているのは、会員の皆様の「ポテンシャルの高さ」です。皆様の豊かな人生経験こそが、当会の活動を前に進めていく最大の原動力になっているのです。各種イベントや組織運営、企画作りなどで皆さんが力を発揮されているお姿を拝見し、さすがだと感心させられることが多々あります。まさに、当会は人材の宝庫だと思っております。

これからも、皆様のお力をお借りしながら、「入っていて良かったと思える同窓会」を共に創り上げていきたいと思えます。

この後、新年度の活動計画や予算案につきましてもご審議をお願いいたします。引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新会長の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。